プレスリリース日：2025年2月27日
更新日：2025年3月14日
2025年4月3日

2025 Collection Exhibition I The Best of the Best 2025

Works from the Hyogo Prefectural Museum of Art Collection April 24 – December 14

2025コレクション展 I
ベスト・オブ・ベスト2025

篠原有司男《女の祭》1966年　山村コレクション

本年度の兵庫県立美術館のコレクション展Ⅰは、EXPO2025大阪・関西万博、瀬戸内国際芸術祭2025にあわせて会期を長く設定し、当館収蔵品から選りすぐりの名品を展示します。一昨年および昨年度には紹介しきれなかった作品を中心に展示しますので、ぜひご高覧ください。会期は長いですが、展示替えを行いますので、少しずつ展示内容が変化します。特別展ご観覧にあわせて、あるいは、ギャラリー・トークなどのイベントにあわせて何度も足を運んでいただけると幸いです。

みどころ1　特集　中山岩太

常設展示室4では、1920年代をニューヨーク、パリで過ごし、帰国後は芦屋に住んで、戦前期の日本の写真を世界にシンクロさせた中山岩太のすべてを3期に分けて紹介。それぞれ、同時開催の特別展と関連してご覧ください。

中山岩太Ⅰ　2025年4月24日（木）－7月13日（日）
中山岩太Ⅱ　2025年7月18日（金）－9月28日（日）
中山岩太Ⅲ　2025年10月3日（金）－12月14日（日）

中山岩太《上海から来た女》1936年頃　中山岩太の会蔵

みどころ2　小企画　美術の中のかたち－手で見る造形

常設展示室5では、35回目となる恒例の美術の中のかたち展を開催。凹凸が反転した独自のレリーフ作品で注目を集める中谷ミチコ氏をお迎えします。

2025年9月5日（金）－12月14日（日）

中谷ミチコ《デコボコの舟》（部分）2022年
撮影：若林勇人

プレスリリース日：2025年2月27日
更新日：2025年3月14日
2025年4月3日

基本情報

会　　期　2025年4月24日（木）－12月14日（日）　※会期中、展示替えを行います。

開館時間　10：00－18：00（入場は閉館の30分前まで）

休 館 日　月曜日
〔ただし5月5日（月・祝）、7月21日（月・祝）、8月11日（月・祝）、9月15日（月・祝）、10月13日（月・祝）、11月3日（月・祝）、11月24日（月・振休）は開館、5月7日（水）、7月22日（火）、8月12日（火）、9月16日（火）、10月14日（火）、11月4日（火）、11月25日（火）は休館〕

閉 室 日　7月15日（火）、16日（水）、17日（木）　常設展示室1～5閉室
9月2日（火）、3日（水）、4日（木）　常設展示室3および5室閉室
9月30日（火）、10月1日（水）、2日（木）　常設展示室1～5閉室

観 覧 料

コレクション展Ⅰ 全室共通		当　日	団　体（20名以上）	特別展とのセット料金
一　般		550円	400円	300円
大学生		400円	300円	200円
高校生以下		無　料	無　料	無　料
〔その他割引適用料金〕		当　日	団　体（20名以上）	特別展とのセット料金
70歳以上		250円	200円	150円
障害者手帳等をお持ちの方	一　般	100円	100円	50円
	大学生	100円	50円	50円

※一般以外の料金には証明できるもののご提示が必要です
※障害者手帳等をお持ちの方1名につき介助の方1名は無料
※「美術の中のかたち」展開催中は障害者手帳等をお持ちの方とその介助者1名は無料

【コレクション展無料の日】

◆公益財団法人伊藤文化財団の協賛による無料日
・第2日曜日（自由に話せる観覧日）
5月11日（日）、6月8日（日）、7月13日（日）、8月10日（日）、9月14日（日）、10月12日（日）、11月9日（日）、12月14日（日）
・美術館の日
4月27日（日）
・国際博物館の日
5月18日（日）
・国際障害者デー
12月3日（水）
◆9月15日（月･祝）「敬老の日」は、県内居住の70歳以上の方は無料
◆11月3日（月･祝）「文化の日」は無料

協　　賛　公益財団法人伊藤文化財団
サンシティタワー神戸（株式会社ハーフ・センチュリー・モア）
株式会社アトリエ安藤忠雄
兵庫県立美術館「芸術の館」友の会

交通案内

・阪神岩屋駅（兵庫県立美術館前）から徒歩約8分
・JR神戸線灘駅南口から徒歩約10分
・阪急王子公園駅西口から南徒歩約20分
・JR三ノ宮駅南から神戸市バス(29・101系統)にて約15分、「県立美術館前」下車すぐ
・地下駐車場（乗用車80台収容・有料）

会期中の展示替えによる閉室日および無料観覧日は、最終頁のカレンダーをご覧ください。

プレスリリース日：2025年2月27日
更新日：2025年3月14日
2025年4月3日

展示概要

【常設展示室１、３】

昨年度、一昨年度に紹介していない当館の名品を中心に展示します。兵庫県には直接ゆかりのない作家の作品を山村コレクションから、具体美術協会に属した作家の、それらと同時代の作品もあわせて展示します。

主な出品作家：斎藤義重、吉原治良、元永定正、白髪一雄、今井俊満、菊畑茂久馬

【常設展示室２】

大正期から昭和期までの洋画作品の代表作を人物像に絞って展示。

主な出品作家：青山熊治、小出楢重、坂田一男、岸田劉生、津高和一、横尾忠則

【常設展示室４】

特集 中山岩太　※１頁参照

【常設展示室５】

展示室の西半分を使用して、通期で当館の西洋近代彫刻を展示します。東半分の前期には、日本の 20 世紀の立体表現を紹介。会期後期は、恒例の「美術の中のかたち－手で見る造形」を開催。

主な出品作家：エミール＝アントワーヌ・ブールデル、ヴィルヘルム・レームブルック、ナウム・ガボ

【小磯良平記念室・金山平三記念室】

小磯室では、戦前の代表作《T 嬢の像》《斉唱》《踊り子》《肖像》をそろって展示。小磯のベストはどれでしょう？
金山室では、作家が自選して開催した「画業五十年展」（1956 年）の出品作から選定した作品を展示。作者いちばんの自信作が並びます。

【常設展示室 6】

展示室を二分して日本画と西洋の版画を展示。

日本画 全４期：①4 月 24 日－6 月 22 日／②6 月 24 日－8 月 31 日／③9 月 2 日－10 月 19 日／④10 月 21 日－ 12 月 14 日
主な出品作家：西山翠璋、橋本関雪、村上華岳、東山魁夷

西洋版画 全３期：①４月 24 日－7 月 13 日　ジャスパー・ジョーンズを中心に
②７月 15 日－9 月 28 日　スタンレー・ウィリアム・ヘイターを中心に
③９月 30 日－12 月 14 日　ジェームズ・アンソールを中心に

岡田三郎助《萩》1908 年

オーギュスト・ロダン《オルフェウス》1892 年

金山平三《大石田の最上川》1948 年頃

ジェームズ・アンソール《カテドラル（大聖堂）》1886 年

関連事業

◆学芸員によるギャラリー・トーク
4月 26 日（土）、5 月 24 日（土）、6 月 28 日（土）、7 月 26 日（土）、
8 月 23 日（土）、9 月 27 日（土）、10 月 25 日（土）、11 月 22 日（土）
各日 11:00-11:30（受付開始 15 分前より）、定員 20 名
受付場所：1 階改札付近、当日先着順、参加無料（要コレクション展観覧券）

◆ゆっくり解説会（手話通訳・要約筆記付き解説会）
5 月 11 日（日）、7 月 13 日（日）、10 月 12 日（日）　13:30-14:25
レクチャールーム（定員 60 名）、当日先着順、聴講無料

◆ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー
会期中の毎週土日 13:00-13:30　当日先着順、参加無料（要コレクション展観覧券）

※アーティスト・トークおよびこどものイベントは決まり次第、web でお知らせします。

同時期開催の特別展

パウル・クレー展　創造をめぐる星座
3 月 29 日（土）－5 月 25 日（日）

藤田嗣治 × 国吉康雄：
二人のパラレル・キャリアー百年目の再会
6 月 14 日（土）－8 月 17 日（日）

リビング・モダニティ　住まいの実験 1920s－1970s
9 月 20 日（土）－2026 年 1 月 4 日（日）

プレスリリース日：2025年2月27日
更新日：2025年3月14日
2025年4月3日

「2025コレクション展Ⅰ」広報画像申込書

e-mail：press@artm.pref.hyogo.jp　FAX：078-262-0903　兵庫県立美術館 広報・営業担当宛

ご希望画像の作品番号にチェックを入れ、媒体情報をご記入の上、本紙を e-mail または FAX にてお送りください。なお、申込の確認に数日かかることがございます。あらかじめご了承ください。

□ ①

篠原有司男《女の祭》 1966年

蛍光塗料、油彩、プラスティック・板

山村コレクション

□ ②

岡田三郎助《萩》1908年

油彩・布

□ ③

金山平三《大石田の最上川》

1948年頃　油彩・布

□ ④

展示期間：2025年10月3日-12月14日

中山岩太《上海から来た女》1936年頃

ゼラチンシルバープリント

中山岩太の会蔵

□ ⑤

展示期間：2025年9月30日-12月14日

ジェームズ・アンソール

《カテドラル（大聖堂）》

1886年　エッチング・紙

【画像使用に際しての注意事項】

○「作家名」「作品名」「制作年」「所蔵先」などを明記してください
○作品画像の加工（着色、トリミング、文字載せなど）はできません
○基本情報、画像使用の確認のため、原稿・ゲラの段階で「営業・広報担当」までお送りくださいますようお願いいたします
○掲載媒体を1～2部、もしくはURL、同録（DVD、CD）を「営業・広報担当」宛にお送りください
○画像使用は本展覧会の紹介用のみとさせていただきます（会期終了まで）
○再放送、転載など二次使用をされる場合には、改めて申請をお願いいたします

貴媒体の情報をご記入ください

□媒体名（番組・雑誌名等）：

□媒体種：新聞・雑誌・ミニコミ・TV・ラジオ・WEB
その他（　　）

□掲載・放送予定日：

□参考URL

□原稿確認予定日：

※WEB掲載の場合、いずれかに○をつけてください
コピーガード対応　可　・　不可

読者・視聴者プレゼント用招待券：　　組　　名分を希望
※最大5組10名まで。本展を媒体でご紹介いただける場合に限ります。

申請者の情報をご記入ください

□貴社名：

□所在地：　〒

□ご担当者名：

□メールアドレス：

□電話番号：

2025 コレクション展Ⅰ 休館・閉室日

4 APRIL

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5 MAY

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6 JUNE

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7 JULY

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8 AUGUST

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9 SEPTEMBER

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

10 OCTOBER

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

11 NOVEMBER

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12 DECEMBER

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

○ コレクション展無料日

○ 敬老の日（県内居住の70歳以上の方はコレクション展無料）

全室閉室

1F 閉室

1F（展示室 3・5）閉室

お問い合わせ

兵庫県立美術館　広報・営業担当 ： 岩本・高村・成松

TEL ▶ 078-262-0905（直通）　FAX ▶ 078-262-0903　Email ▶ press@artm.pref.hyogo.jp